

20周年

KENSEI



(株) 健生の中尾充代表取締役社長兼CEO

地元企業の人材育成ベースアップを目指す新規事業

ここ数年、「ホスピタリティ」という言葉をよく耳にするようになった。

「ホスピタリティ」とはラテン語のHospis(客人等の保護)が語源であり、日本では、心からのおもてなし、人と社会などの関わり方を具現化したものとして使用されている。

仙台的(株)健生

人の成長から、企業の成長へと繋げる
「プロから学ぶワンテーマ講座開講」

接客業に関わらず、多くの会社で社会との関わり方の見直しに活用され始めている。ホスピタリティのみならず、自社で行なう人材育成の難しさに中小企業は直面しており、人材育成の仕組みを自社に浸透させようとしても、具体的にどうすればいいのか? どの位の費用を掛けるべきか? という課題で足踏みをしている中小企業が多いのも実状だ。

介護事業、整骨院事業の開業・運営支援を中心に全国規模で事業を展開している株式会社健生(代表取締役社長兼CEO・中尾充 本社・仙台市)では、このような時代の風潮をアシストすべく、新たな事業への参入を進めている。

「受講し放題」で、より実践的なテーマを設定

今年の11月より、主に人材育成に関するコンサルタント事業を行う有限会社シーズク

ラブ(代表・中山邦彦 本社・仙台市)との共催で、社会人としての基本の習得から始められる「受講し放題ワンテーマ講座」を開始することを決めた。

開催地は両社の本社がある仙台を拠点とし、人財育成のベースアップを目指す方針だ。地元企業であれば業種に関わらず参加することが可能ということもあり、異業種交流の場としても期待が持てる。

10月25日には外部講師を招いて、キックオフセミナーを開催、盛況のうちに終了した。本講座は、4人の講師が各講座を受け持つ形となり、「第1印象」と「CS(顧客満足)」といったコミュニケーションに特化した講座や、「できる人の会話術」や「実践マーケティング」などの、より実践的なテーマを掲げて、人と社会との関わり方を具体的に掘り下げていく。

異例の「月定額制」。5人まで 月5000円から

この講座の良さは、魅力的なテーマだけではない。受講したい企業に気軽に参加してもらえるよう「月定額」という珍しい受講方法が用意されている。業務に支障のない1回3時間で、何人でも何回でも受講可能としている。例えば、従業員1名く5名であれば月額5000円、6名く10名なら月額10000円という、企業規模に応じた破格の



講座は「東北の中心仙台から温かな企業が成長して活躍してほしい」と期待が込められている。

金額設定も魅力の一つだ。同じ悩みを持つより多くの地元企業に人財育成の場を設けて欲しい、という願いを込めての設定だと両社の代表は語る。

SNSなどの普及により、コミュニケーション能力の低下という新たな問題が生まれている。この時代の中で、社会人としてのホスピタリティと企業人としてのスキルを学ぶことは、とても重要だと感じる。そして、社会に出たばかりの新入社員だけではなく、様々な立場の社員が、お互いの考えや意見を通して学びあうことこそが、人材育成の近道だと言える。東北の中心と呼ばれる仙台から、温かな企業が成長し、活躍していくことを期待している。

●問い合わせ先
株式会社 健生 ひと事務局
〒980-0802
仙台市青葉区二日町3-10 グラン・シャリオビル5F-E
TEL 022-226-7789 URL http://www.kensei-group.jp